

宇部工業高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	経営財務論Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0032	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	経営情報学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	1	
教科書/教材	コーポレートファイナンス入門<第2版>砂川伸幸			
担当教員	田川晋也			

到達目標

1. ファイナンスの理論上の問題を説明できる。
2. ファイナンスの実務上の問題を説明できる。
3. ファイナンス上の問題点を文章で説明ができる。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目1	ファイナンスの理論上の問題を説明できる。	ファイナンスの理論上の問題を概ね説明できる	ファイナンスの理論上の問題を大抵説明できる。	ファイナンスの理論上の問題を説明できない。
評価項目2	ファイナンスの実務上の問題を説明できる。	ファイナンスの実務上の問題を概ね説明できる。	ファイナンスの実務上の問題を大抵説明できる。	ファイナンスの実務上の問題を説明できない。
評価項目3	ファイナンス上の問題点を文章で説明ができる。	ファイナンス上の問題点を文章で概ね説明ができる。	ファイナンス上の問題点を大抵文章で説明できる。	ファイナンス上の問題点を文章で説明できない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	4学期開講。財務上の意思決定は、資金の調達・運用・配分に大別される。本講義では、その意思決定のメカニズムについての基礎理論を解説する。特に、後期は、ペイアウト政策、CAPM、債権評価について学習する。
授業の進め方・方法	専門科目に入ると、初めて聞く内容が増えてきて理解するのも大変になります。この講座では、教科書に出てくる難解な内容をできるだけかみくだいて説明したり、身の回りの具体的なものに例えて説明することを心がけて授業を行う予定です。進む進度もすこしゆっくりめに設定しています。
注意点	経営財務論は、数式を用いることが多いので、数列、微分積分などの必要な数学の知識は確認しておくこと。授業の時は、必ず電卓を持参すること。関数電卓ではなく、簿記用の電卓を準備すること。授業中は、寝ない。しゃべらない。メリハリが必要です。

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	1週	ペイアウト政策①	MMの配当無関連性命題を理解でき
	2週	ペイアウト政策②	自社株買いの無関連性命題を理解できる。
	3週	ペイアウト政策③	配当のシグナルリング効果と安全配当について説明できる。
	4週	ペイアウト政策④	自社株買いのシグナルリング効果について説明できる。
	5週	ポートフォリオ理論とCAPM①	分散投資のリターンとリスクを理解できる。
	6週	ポートフォリオ理論とCAPM②	ポートフォリオ効果について理解できる。 効率的ポートフォリオについて理解できる。
	7週	ポートフォリオ理論とCAPM③	資本市場線について理解できる。 β 値について理解できる。 証券市場線の導出過程とその利用方法について説明できる。
	8週	定期試験	
4thQ	9週	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて、間違った箇所を説明できる。 全体の学習事項のまとめを説明できる。
	10週		
	11週		
	12週		
	13週		
	14週		
	15週		
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
知識の基本的な理解	80	0	0	0	0	20	100
思考・推論・創造への適用力	0	0	0	0	0	0	0
汎用的技能	0	0	0	0	0	0	0
態度・志向性(人間力)	0	0	0	0	0	0	0

総合的な学習経験と創造的思考力	0	0	0	0	0	0	0
-----------------	---	---	---	---	---	---	---